

立川駐屯地創立51周年記念行事（航空祭）について

このことについて、陸上自衛隊立川駐屯地から、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、立川飛行場周辺自治体連絡会は、下記のとおり要請を行いましたので、併せてお知らせします。

記

1 情報提供内容

(1) 日時

令和6年9月29日（日）午前9時～午後3時

(2) 場所

陸上自衛隊立川駐屯地及び周辺

(3) 主要実施内容

- ・編隊飛行実施時間（予定）

午前10時～午前10時30分頃

- ・参加機数

全14機（自衛隊機×8機、警視庁機×3機、消防庁機×3機）

- ・飛行経路

立川～横浜～立川

- ・9月24日～27日の間で総合予行を実施

(4) 安全管理

安全確保を最優先とするほか、細部飛行経路の選定にあたっては騒音の低減に留意します。

(5) その他

展示機として10機飛来

- ・来隊 午前8時～午前9時
- ・離隊 午後2時～午後3時

2 文書要請内容

(1) 要請日

令和6年9月24日(火)

(2) 要請先

陸上自衛隊立川駐屯地司令

警視庁航空隊隊長

東京消防庁装備部航空隊隊長

(3) 要請内容

別紙のとおり

立川駐屯地創立 51 周年記念行事（航空祭）における航空機騒音の軽減等について（要請）

立川駐屯地において、来る令和 6 年 9 月 29 日（日）に立川駐屯地創立 51 周年記念行事（航空祭）が開催され、編隊飛行等が実施されると聞いております。

立川飛行場の周辺は市街化が進展し、航空機騒音に対する苦情や安全面の要望が多く寄せられております。

また、令和 5 年 11 月 29 日に発生した米空軍横田基地所属の CV-22 オスプレイの墜落事故を受け、陸上自衛隊 V-22 オスプレイを含め、立川飛行場における航空機の運用について、飛行場周辺住民の不安は一層高まっております。

つきましては、立川飛行場周辺自治体連絡会は、立川駐屯地創立 51 周年記念行事（航空祭）の開催に当たり、次のことを要請します。

記

1. 立川駐屯地創立 51 周年記念行事（航空祭）に関わる航空機の当日及び予行訓練時の飛行に当たっては、災害活動を想定した必要最小限の飛行にとどめ、航空機騒音の軽減に努めるとともに細心の注意を払うこと。特に編隊飛行については、周辺地域への影響が大きいため中止すること。やむを得ず実施する場合は、必要最小限の飛行にとどめ、その必要性を広く周知すること。
2. 会場内及び立川飛行場周辺の安全対策を徹底すること。

令和 6 年 9 月 24 日

陸上自衛隊 立川駐屯地司令 佐藤 健 殿
警視庁航空隊隊長 藁谷 純子 殿
東京消防庁装備部航空隊隊長 野呂瀬 亮一 殿

立川飛行場周辺自治体連絡会構成市長

立 川 市 長	酒 井 大 史
昭 島 市 長	臼 井 伸 介
小 平 市 長	小 林 洋 子
日 野 市 長	大 坪 冬 彦
国 分 寺 市 長	井 澤 邦 夫
国 立 市 長	永 見 理 夫
東 大 和 市 長	和 地 仁 美
武 蔵 村 山 市 長	山 崎 泰 大

幹 事 立 川 市 長 酒 井 大 史